

11.18 (土)

キルギス・日本外交関係樹立25周年 「オールド・サフナ」
キルギス共和国民族アンサンブル



キルギス共和国民族アンサンブル「オールド・サフナ」

キルギスを代表する実力派民族楽器ユニット。「オールド・サフナ」は「ハン(汗)の舞台」の意。演出家ジャバロフ・シャミルにより1999年に結成された。2005年愛知万博公演、川崎公演以来、2度目の来日。民族音楽の保持、発展、普及活動の傍ら、ソ連時代に録音された古い曲の復元や研究にも力を注いでいる。

キルギス・日本外交関係樹立25周年を記念する同国を代表する民族アンサンブル「オールド・サフナ」によるスペシャルコンサート。中央アジアの伝統楽器やキルギスの歌など、民族衣装と共にキルギス共和国の文化を存分にお楽しみいただけます。



12.2 (土)

山口ちなみ & 石井沙和子

デュオ・リサイタル



山口ちなみ(ピアノ)

大阪芸術大学演奏学科を首席及び、学長賞受賞で卒業。武蔵野音楽大学大学院博士前期課程器楽専攻ヴィルトゥオーソコース修了。第9回がりの里音楽コンクール、第21回日本クラシック音楽コンクール、第14回北関東ピアノコンクールなどで上位入賞。ピアノを丹羽節、中村勝樹、重松聡、伴奏法を三ツ石潤司、室内楽をC.ドルの各氏に師事。マスタークラスなどでケマル・ゲキチ、ホルヘルミス・プラッツ、ジョン・ダムガードの各氏に指導を受ける。東京駅サロンコンサートのレギュラー・メンバーを務める他、2020年東京オリンピックに向けて全国で開催される《オーケストラ・ショータイム》のレギュラー・ソリスト。18年5月にヴァイオリニストのジル・アパップとデュオ・コンサート、7月にニューヨークのカーネギー・ヴィール・リサイタルホールでリサイタル開催予定。

石井沙和子(チェロ)

14才でチェロを始め北本秀樹氏に師事。第9回洗足学園ジュニア音楽コンクール弦楽器部門中学生の部奨励賞、第23回日本クラシック音楽コンクール第4位入賞。2012年オホーツク紋別音楽セミナーで荻田雅治氏のレッスンを受講。2014年、ザ・チェコトリオのメンバーに学ぶミラスロフ・ペトラシュ氏の公開レッスンを受講。2016年、ルドヴィート・カンタ氏の公開マスタークラスを受講。同年、ウィーンフィルチェロ首席奏者タマーシュ・ヴァルガ氏によるオーケストラスタディマスタークラスを受講。室内楽を北本秀樹、木越 洋、漆原啓子、徳永二男、銅銀久弥、景山誠治の各氏に師事。洗足ニューフィルハーモニック管弦楽団団員。洗足学園音楽大学演奏補助要員。桐朋学園大学卒業。同大学研究科修了。

民音音楽博物館メロディーホール

①11:45~12:15 ②13:45~14:15

主催：民音音楽博物館 入館無料 (開館時間⇨[火土]11:00~16:00 [日祝]10:00~17:00)

お問い合わせ：03-5362-3555 ホームページ⇨<http://museum.min-on.or.jp/>

Facebookページ「学芸員のつぶやき」⇨<https://www.facebook.com/Gakugeiin/>

